

【新役場庁舎整備計画策定までの経緯】

○ H 25 公共施設白書

公共施設に関する基本方針「三原則」

新規せず、複合施設とし、総床面積は削減(▲35%)

○ H 28 公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針(1,800万円)

役場庁舎、学校を対象外とした。今後50年間の投資可能額143億円。

○ H 29 役場庁舎整備手法調査報告書(470万円)

ラディアン周辺 3か所候補 へ移転決定 (広報にのみやNo. 672)

・公共施設再配置・町有地有効活用実施計画 1,000万円

○ H 30 庁舎基本構想・基本計画策定(1,000万円)

・公共施設再配置・町有地有効活用等支援委託料 1,000万円
(東大果樹園・3町営プール・スポーツ施設一体管理 etc)

【H30年度に庁舎基本構想・基本計画策定】

策定にあたっての基本的な考え方

- ・ 利便性、防災拠点の視点から機能と規模を検討
- ・ 建設場所や敷地の利用計画など
- ・ 窓口空間、執務空間など
- ・ 事業方式、スケジュールなど

場所、規模、予算、工期、発注方法など計画の大枠を策定！



○ 5項目を町へ質問 → 4/23回答

1. コンセプト
2. 計画策定までのスケジュール
3. 計画の範囲
4. 町民参画
5. 参考・注目する自治体庁舎

【町に質問した5項目】

1. コンセプト

○ 安心して住み続けられる町であるため、災害対策拠点の確保、より良い町民サービスの提供、効率的行政運営、シンプルかつ機能的庁舎

- a. 町民が親しみ、利用しやすい庁舎
- b. 町民サービス、事務効率の向上を目指した庁舎
- c. 将来の行政環境の変化にも柔軟に対応できる庁舎
- d. 町民の安全・安心な暮らしを支える拠点となる庁舎
- e. 省エネルギー対策、環境に配慮した経済的に優れた庁舎
- f. 行政機能の集約化

【町に質問した5項目】

2. 計画策定までのスケジュール

10月末までに基本計画(案) → 町民意見公募 → H31年度末策定

3. 計画の範囲

機能、場所、敷地利用、建築計画、窓口・執務空間、事業方式
スケジュール、概算費用 等

4. 町民参画

早期に進める必要があるため

町民を含めた検討委員会の設置は予定されていない

※ 町民アンケート、移動町長室、意見公募など、段階ごとに意見を聴く

5. 参考・注目する自治体庁舎

具体的にはないが、同規模自治体の取り組み事例は参考にしたい
(総務建設経済常任委員会としては、7月に開成町を視察予定)

【4. 町民参画】

早期に進める必要があるため、町民を含めた検討委員会の設置予定はされていない
町民アンケート、移動町長室、意見公募など、**段階ごと**に意見を聴く

懸念されること

1. 役場庁舎は「***公用施設**」であり公共施設ではないとして、庁内のみで検討していくとしている点 ***役場や消防署などの庁舎は 行政事務を執行するための施設**
2. 役場と教育委員会事務所(＋保健センター)で「複合施設」と言えるか？
老朽化の激しい、武道館、町民センター(ホール、町民活動サポートセンター、
ともしびショップ...)等の「**公共施設**」との**複合**は考えないのか
3. 10月に計画(案)が示された後に町民意見を聴いて、どこまで**計画の変更**が出来るか (多目的室、ラウンジ、郵便局、レストラン、コンビニ...等々の希望は?)
4. 将来にわたり町の財産となる、まちづくりの中心となる「新役場庁舎建設」に対し、町民は参画できないのか

*** 疑問、ご意見等『新役場庁舎』に対する考えを
議会として伺いたく、今回のテーマとした。**